

第38回篠原地区社会福祉協議会総会議事録

日 時：平成24年5月19日(土) 1時30分開始。

司 会：増田 美代子 書記。

1. 開会の辞. 宮島副会長. 只今より第38回篠原地区社会福祉協議会の総会を開催します。議案審議にご協力をよろしくお願いいたします。

2. 青木会長挨拶. 今日はお天気恵まれ、多数の委員の皆様のご参加ありがとうございます。昨年度は、各自治会の皆様のご協力により賛助会員入会、年末たすけあい募金等とお手元の資料の如く多額な浄財の募金額が集まりました。皆様に厚く御礼を申し上げます。この募金額の約60%前後の金額が篠原地区

社会福祉協議会の財源となります。一方、福祉活動については、本年1月30日に港北区社協にて篠原町自治会「お茶の間」の高齢者手芸教室と篠原東自治会「いこいの集い」の地元幼稚園児との交流会のミニディサービスの事業内容をスライドにて福祉活動の報告をしました。本年も地域福祉の推進の為、皆様

福祉活動をご支援しますのでよろしくお願いいたします。

3. 来賓挨拶. 始めに港北区役所を代表して、福祉保健課 菊池課長様より、本年4月より新任いたしました菊池です。小川区長に代わりましてご挨拶を申し上げます。第38回篠原地区社協定期通常総会を迎えまして誠にありがとうございます。港北区では、これから先、高齢者の人口が増加する傾向です。その中で各地域でおきております◆一人暮らしの高齢者の「孤独死」が課題となります。地域のなかで地域の人々が見守りをすることが大切だと痛感します。特に篠原地域では自由で良好な人間関係が充実している地域ですので期待をしています。よろしくお祈いします。◆ひとつぱらん港北につきましても、これからの障害児者問題に取り組むことを期待しておりま



す。篠原地区社協のますますのご発展を祈念いたします。

港北区社協を代表して、根本事務局長より、第38回篠原地区社協定期総会、おめでとうございます。昨年は、義援金も約7000万円を超えました。地域でも年末たすけあい募金・賛助会費についても前年度の額より増えております。これも皆様のおかげだと思います。ありがとうございました。



◆篠原地区社協では、一昨年は、全国社会福祉大会にて「優良団体」の表彰を受賞されました。ミニディサービスの事業報告も他の地区に比べ活発な活動をしております。また私どもでは、ひとつぶらん港北の共同事務局として参画しております。この5月25日・エスコートボラ講座を開催します。皆様のご参加をよろしく

お願いします。それから篠原地区担当者が西沢に代わりましたのでご紹介します。

これからの篠原地区社協の益々のご発展と皆様のご健勝を祈念いたしましてご挨拶いたします。今後ともよろしく願いいたします。

◆つづいて、各学校長の紹介を。篠原小学校・阿部校長、港北小学校・佐々木校長、篠原西小学校・小坂校長、そして4月より篠原地域ケアプラザの新しい遠藤 千秋所長、篠原地区センター館長代理・伊藤 穂津美副館長の紹介がありました。

4. 総会設立要件及び定足数の確認について。加藤事務局長より報告がある。定足数・会則・第13条により「総会は、会員の二分の一以上の出席がなければ開会することが出来ない。」とあり、過半数は、39名です。本日の出席者は、53名、委任状22名、合計75名が出席しました。本日の総会は成立いたします。

5. 「議長選出」について。司会者より如何いたしましょう。事務局一任と言うことで、篠原地区連合自治会の川島会長にお願いしたいと思います。これより議事進行について川島議長にお任せします。◆「議長挨拶」昨年につづいて議長を務めさせていただきます。昨年は、開催場所の手違いでご迷惑をおかけしました。本日はお忙しいところ皆様のご出席ありがとうございます。各議案の慎重



審議の程、よろしく申し上げます。

6. 「議事録署名人」について。審議に先立ち、増田書記・宮田理事のお二人を指名いたします。

それでは、第38回定期通常総会を開催します。

(1) 第一号議案「平成23年度事業報告」について、加藤事務局長より、平成23年4月1日より平成24年3月31日までの期間について、



その主な事業について◆4月30日・地区社協会計監査を実施。5月21日・第37回定期通常総会開催。6月26日～27日・岐阜県「飛騨高山の里」施設研修会実施。参加者40名。10月21日・26日・27日・「ひとり暮らし高齢者昼食会」を三会場にて実施。10月27日・港北区社会福祉大会にて、服部様・山口勲様・野口様

・小澤様・渡部様が表彰。11月17日・福祉講座・「認知症を予防」杉浦史晃先生の講演。12月10日・平成23年度・年末たすけあい募金集計4,236,119円也。平成24年1月14日・篠原地区合同賀詞交換会開催。73名参加。1月30日・港北区社協地区活動状況報告会。篠原地区ミニディサービス活動「お茶の間」・「いこいの集い」報告。3月1日・平成23年度・篠原地区賛助会員加入状況。2,299,000円也。3月24日・ひっとぷらん「わがまち篠原」福祉保健計画推進委員会主催。46名参加。篠原地区社協・理事会は、偶数月・年6回開催。福祉ネットワーク委員会は奇数月・年6回開催。以上、報告がありました。



(2) 第二号議案「平成23年度収支決算報告」並びに「会計監査報告」について、北原会計より期間は、平成23年4月1日より平成24年3月31日まで。収入総額：9,761,249円。支出総額：7,457,415円。差引残高：2,303,834円。となります。各項目別に丁寧に金額の朗読がありました。◆主な収入について、年末たすけ

あい事業支援活動費・2, 343, 596円. 年末たすけあい要援護配分金・993, 000円. 地区社協賛助会費還元金(60%)・1, 379, 400円. 新年会費・170, 000円. 等々。◆主な支出について、事業費の決算額は、2, 578, 250円. したのはら一服亭・ひとり暮らし高齢者昼食会・9グループのミニディサービス・コーヒーフレンド・したのはらランド・子育てサロンらっこ・ネットワーク委員会・したのはら相談室. 等々の事業費も含まれております。施設研修費・1, 180, 938円. 年末たすけあい団体配分金・650, 000円. 等で支出合計額・5, 457, 415円. でした。平成24年度の繰越金は、2, 303, 834円. となります。

「会計監査報告」について、横山監事より、平成23年度篠原地区社会福祉協議会の収支決算に係わる帳簿・証書・領収書・関係書類等について監査した結果、適正であったことを認めます。と報告がありました。

(3) 第三号議案「平成24年度・役員人事の改選」について。加藤事務局長より、本年度は、地区社協の役員人事の改選期です。その前に自治会長及び各種団体の役員の変更がありましたのでご報告します。篠原台町自治会長・尾崎 肇氏. 菊名南町自治会長・清水 康二氏. 篠原西町自治会長・太田 伸一郎氏. 篠原コーポラス自治会長・鈴木 一之氏. 地区青少年指導委員協議会副会長・岩崎 千津子氏. 等、評議員名簿の通りです。◆次に地区社協の役員人事について、4月の理事会にていろいろと検討をした結果、別紙の如く「理事名簿」の通り役員を選考いたしました。任期は2カ年となっております。よろしくお願ひします。

(4) 第四号議案「平成24年度事業計画」(案)について。加藤事務局長より、本年度の事業方針及び事業計画案について、平成24年4月より平成25年3月までの事業計画案について、◆本年度の地区社協の研修会は、6月24日～25日・茨城県筑波市の「防災科学技術研究所」と大津波被害地「那珂湊漁港」を施設見学をします。その他、福祉講座・賛助会員応募・年末たすけあい運動等、その他、福祉活動事業計画の提案がありました。

(5) 第五号議案「平成24年度予算」(案)について。北原会計より提案がありました。収入支出とも総額・7, 018, 834円. となります。年末助けあい事業資金・300万円. 区賛助会費還元金84万円. とほぼ昨年並みに、支出では、研修費・173万円. 事業費・258万円. 各種団体助成金・65万円. と支出総額・5, 775千円. と予測

しました。

(6) その他、関連事項について。加藤事務局長より説明がある。

ア. 平成24年度施設研修会について。◆茨城県筑波市防災科学技術研究所と那珂湊漁港を視察研修をします。日程については、別紙の通りです。多数のご参加をよろしくお願ひします。

イ. 「しのはら」広報誌について、本日は、昨年度の「福祉講座」・「ひとり暮らし高齢者昼食会」・「わがまち篠原」ひっとぶらんの特集号を配布しました。今年も「しのはら」広報誌を年2回発行する予定です。

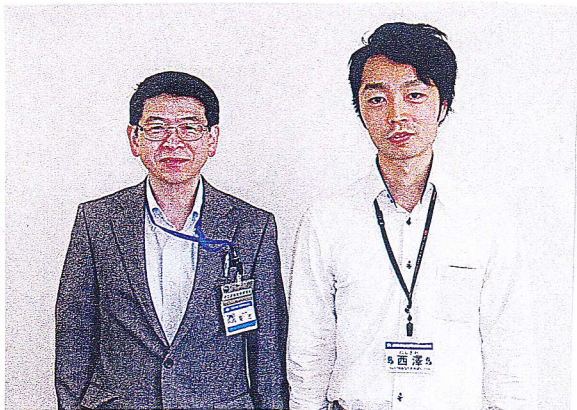
ウ. 平成24年度港北区社協「賛助会」入会募集について。各自治会のご都合の良い時期に賛助会員の応募を継続したいと思います。ご協力の程、よろしくお願ひします。 以上.

◆第一号議案から第5号議案・その他関連事項について、慎重審議の上、全員拍手にて賛成可決しました。

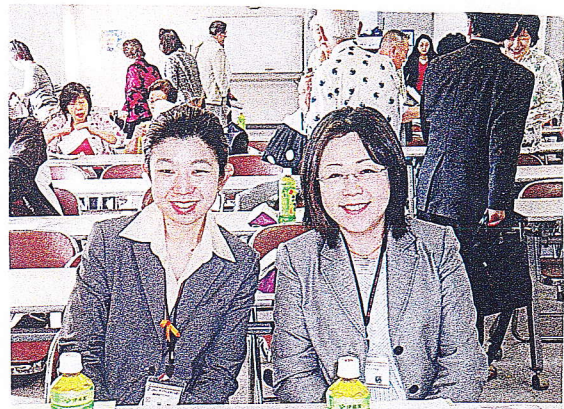
審議に関してご協力ありがとうございました。川島議長解任。

閉会の辞。田中理事より、長時間に亘り議案のご審議ありがとうございました。本年の事業計画の通りに進めていきたいと思ひます。今後とも皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

総会は、2時41分に終了いたしました。



新 福祉保健課長・西沢職員



岡部職員・新ケアプラザ遠藤所長